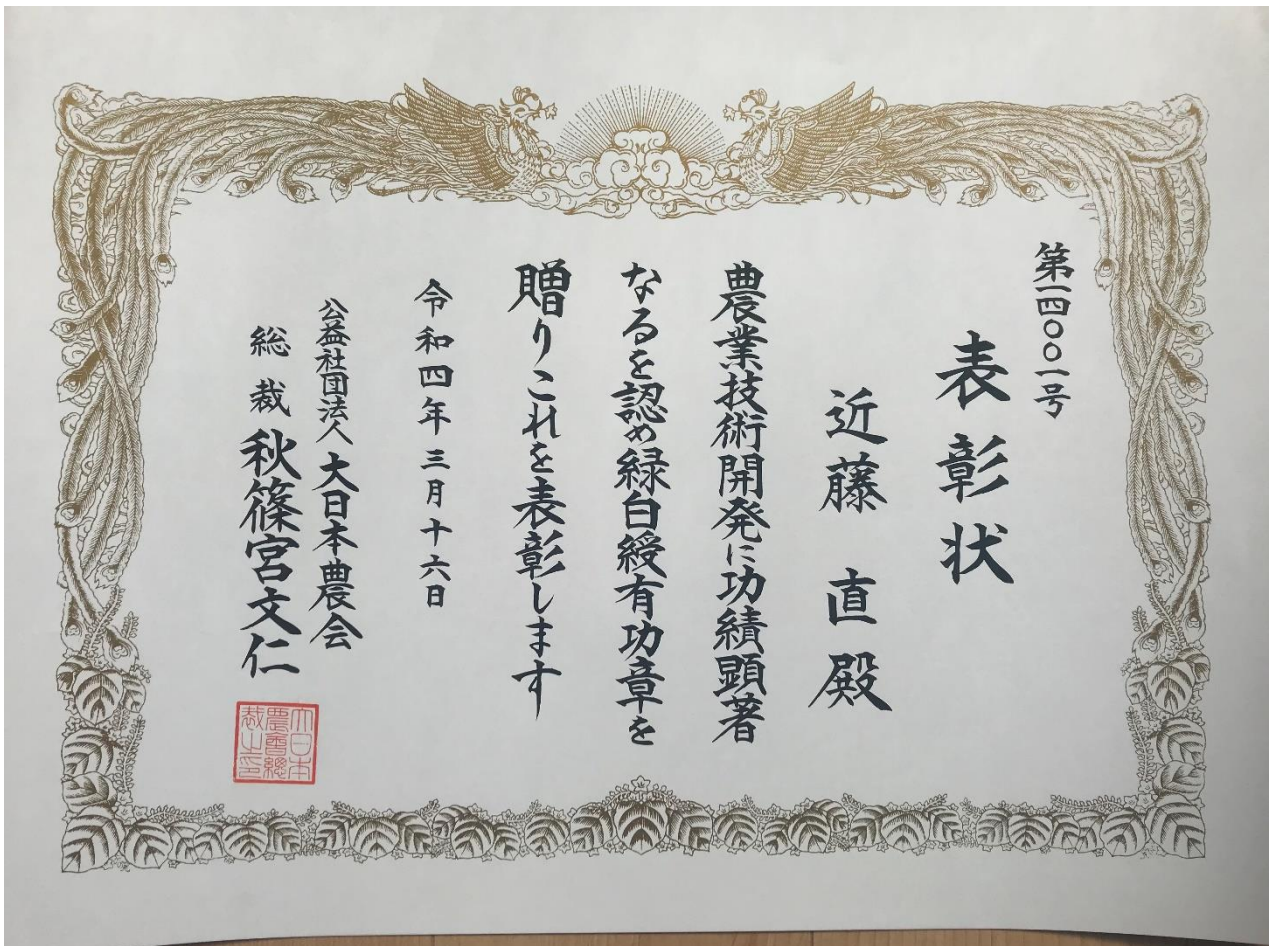


Prof. Kondo received a medal of honor with green and white ribbon

Prof. Kondo received a medal of honor with green and white ribbon from the Prince Fumihito, Akishinomiya as a distinguished person in the field of agriculture on March 16, 2022 for his achievement in this field.



Medal of honour with green and white ribbon



令和3年度大日本農会農事功績者表彰事業受章者の皆様

本年度「大日本農会農事功績者表彰事業」においてのご受章を、心からお喜び申し上げます。

皆様が長年に亘り、弛まざる努力と創意工夫によって、地域農業の発展や農業技術の開発に寄与してこられたことに深く敬意を表します。

本年度の「大日本農会農事功績者表彰事業」は、COVID-19で新たに出現した変異「オミクロン株」の感染状況に鑑み、表彰式の開催を昨年度に引き続き見合わせることとなりました。これまで、表彰式で受章された方々との懇談で、農業経営上のご労苦やこれからの展望など、さまざまなお話を伺うことを楽しみにしておりましたが、今年もその機会を得ることができません。このことは、私にとりまして大変残念なことです。



農業と農村は、国民生活の基盤である食料を供給するだけでなく、国土の維持保全やそこに生息する生き物の多様性の保持、そして地域文化の継承など、国民の暮らしにとって大切かつ多面的な役割を果たしております。

いっぽう、我が国の農業・農村を取り巻く状況を見ますと、カロリーベースの食料自給率が主要先進国の中で最低水準となっているほか、農業従事者の高齢化とそれに伴う後継者の育成、耕作放棄地の増加、気候変動への対応など、課題は山積しております。また近年は、自然災害が多発しており、農作物や施設に甚大な被害をもたらしています。さらに、COVID-19の感染継続は、未だ農業にも少なからぬ影響を与えております。

このような社会状況ではありますが、本会最大の事業であり、今回で105回を数える本表彰事業が一つの契機となり、本年度の表彰を受けられた皆様の活動がさらに発展していけることを切に願い、お祝いの言葉といたします。

このような時節柄、呉々もご自愛ください。

2022年3月16日

大日本農会総裁 秋篠宮文仁